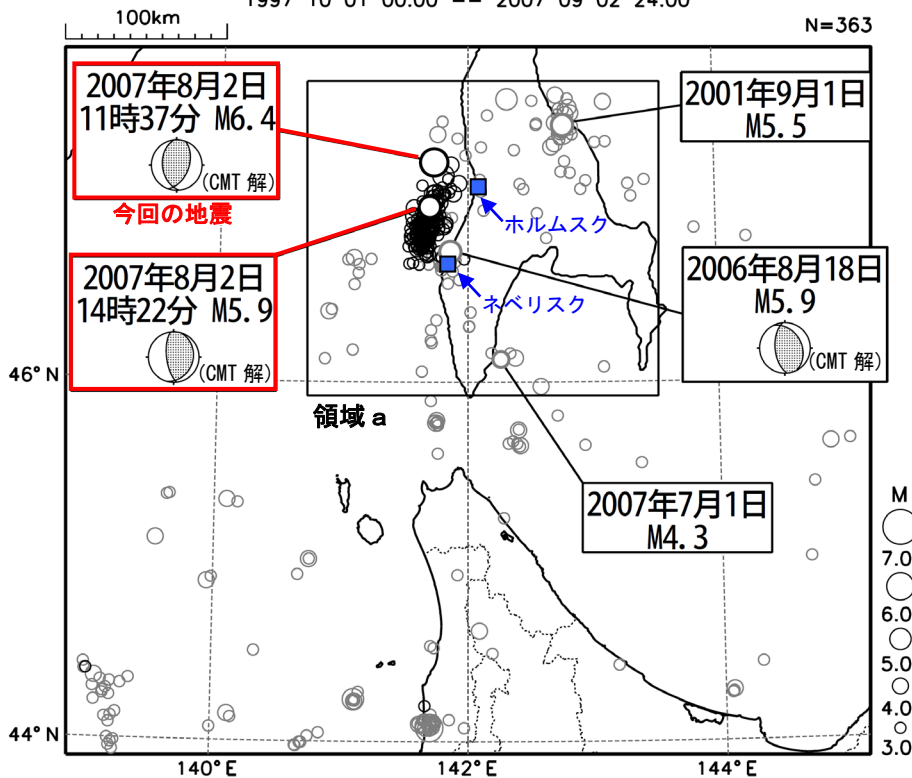


8月2日 サハリン西方沖〔サハリン南部付近〕の地震

A 震央分布図 (1997年10月以降、 $M \geq 3.0$)
2007年8月以降の活動を濃く表示

[] 内は気象庁が情報発表に用いた震央地域名

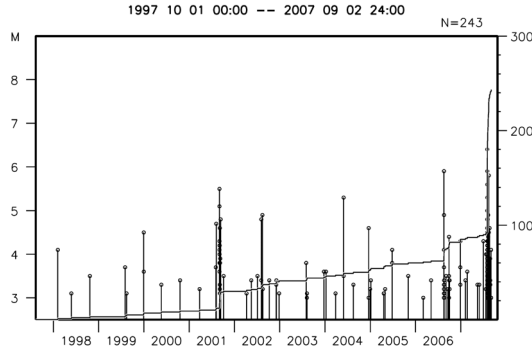
1997 10 01 00:00 -- 2007 09 02 24:00



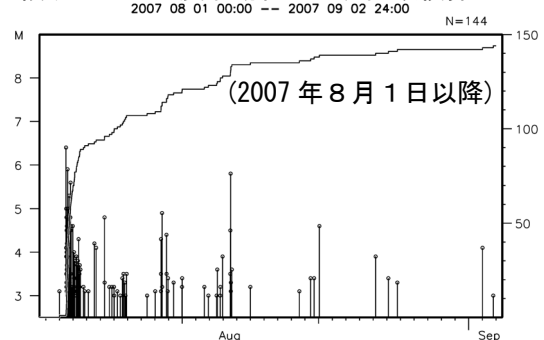
2007年8月2日11時37分にサハリン西方沖でM6.4(国内での最大震度2)の地震が発生した。発震機構(CMT解)は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。この地震により現地で少なくとも2名以上の死者等の被害があった(9月1日現在、USGS:米国地質調査所による)。また、サハリン南部のホルムスク、ネベリスクで0.1~0.2m程度の津波が観測された(NOAA:米国海洋大気庁による)。

2日14時22分にはM5.9(国内での最大震度3)の余震が発生するなど、1日程度は余震活動が活発であったが、その後は次第に減衰している。(A)

領域 a 内の地震活動経過図、回数積算図

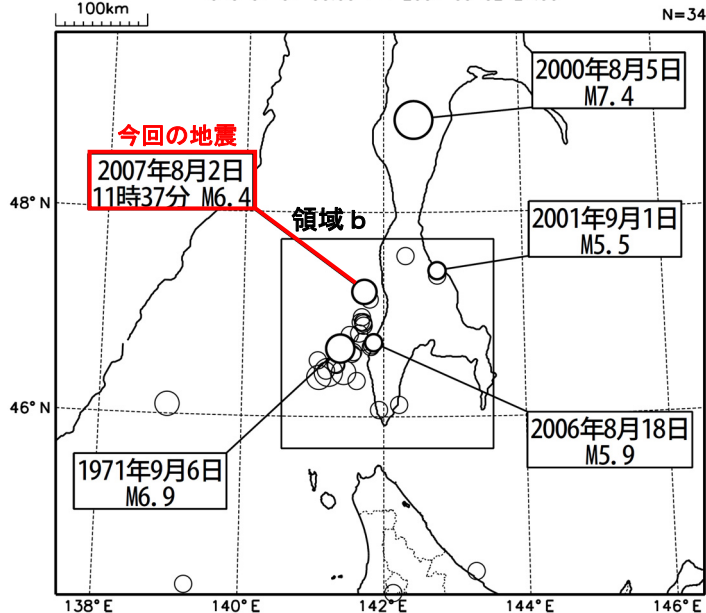


領域 a 内の地震活動経過図、回数積算図



B 震央分布図 (1970年1月以降、深さ90km以浅、 $M \geq 5.0$)

1970 01 01 00:00 -- 2007 09 02 24:00



今回の地震の震央付近では1971年9月6日にM6.9(最大震度3)の地震が発生している。この地震では、北海道の沿岸で津波(岩内港で35cmなど)を観測した。(B)

領域 b 内の地震活動経過図

